

授業科目 英語Ⅲ

【担当教員名】 高橋正夫	対象学年	2	対象学科	理学・作業・言語・聴肢・栄養・生・看護・社会
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：G I O>】  
 論説文の基本的構造を理解し、要旨を的確に把握する能力を要請する。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】  
 1. 受講者の専門領域に関する短い論説文をよんで、その要旨を構造的に理解することが出来る。  
 2. 新聞。インターネットなどから興味をそそる記事を引き出し、興味のポイントを検索することが出来る。  
 3. 自己の主張を盛った論説文を英文で構成することが出来る。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	オリエンテーション		講義と演習
2	アルプス氷河で発見されたアイスマンを材料に、資料検索の方法を学習する。		受講者同士のディスカッション
3	検索された資料の整理方法		
4	資料の概要をまとめる		
5	調査の結果を英文で表現する。		
6	受講者の興味に基づいた文献収集の実際		
7	文献の要旨		
8	文献の整理		
9	以下同じプロセスを繰り返す		
10	同上		
11	同上		
12	同上		
13	同上		
14	同上		
15	まとめ		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書				
その他の資料	プリントにより配布			

【評価方法】 出席数・活動の参加度を総合的に判断する。	【履修上の留意点】 専門領域の文献を読もうとする意欲が基本的条件である。多量の予習を課すことになる。
--------------------------------	---